

消毒液

品名	単位	オスバンアルコール		エタノール濃度
オスバン10%消毒液	ml	400	2.00%	
消毒用エタノール	ml	19550	97.75%	75.17~79.57%
グリセリン	ml	50	0.25%	
ベルガモット油	滴	40滴		
全量	ml	20000		

* 消毒用エタノールは15°Cでエタノール(C₂H₆O:46.07)76.9~81.4vol%を含む。

幾つかの処方がありますが、当グループのスタッフではこの処方が一番使用感が良いという評価でした。

問題は手荒れについては、暫く使用してみないと判別できない点とアルコールを無水エタノールではなく消毒用エタノールを予算的な問題で使用している点です。

最終アルコール濃度は約75~80%と、ウエルパスやラビネット液83%より低くなる点です。

元の処方は、無水アルコールを使用しアルコール濃度83%になるように、最終的に精製水で調製する処方です。

しかし、長期間保管使用でなければ問題ないというのが当グループの判断です。

オスバンは低水準消毒剤ですが持続性目的で入っています。

ベルガモット油は保湿目的ですが天然物ですのでアレルギー等注意が必要な方がおります。

飽くまでも、ウエルパスやラビネットが手に入らなくなったときの代替として考えております。

※因みに、上記処方の元の無水アルコールを使用した処方は次のとおりです。

品名	単位	オスバンアルコール		エタノール濃度
オスバン10%消毒液	ml	400	2.00%	
エタノール	ml	16600	83.00%	83.00%
グリセリン	ml	50	0.25%	
ベルガモット油	滴	40滴		
精製水を加え全量	ml	20000		

ベルガモット油の光過敏性、アレルギー等の問題もありますので、
金井の指示により、別の調製方法も添付いたします。

以前当グループで実際調製し、2番目に使用感がよく、処方内容も簡便なものです。

グリセリンがない場合、グリセリン浣腸を代用するのも1つの方法と思われます。
ただ、グリセリン浣腸はグリセリン濃度50%ですので、その分エタノール濃度が低下してしまいます。

品名	単位	5%グリセリンエタノール			エタノール濃度
消毒用エタノール	ml	475	4750	95.00%	75.05%
グリセリン	ml	25	250	5.00%	
全量	ml	500	5000		